



株式会社 JALUX

Financial Results for the Year Ended March 31,2016

2016年3月期 決算説明会

2016年5月27日

- I. 2016年3月期 JALUXグループ連結決算
- II. 2017年3月期連結業績予想
- III. 新・中期経営計画「Next Stage 2020」

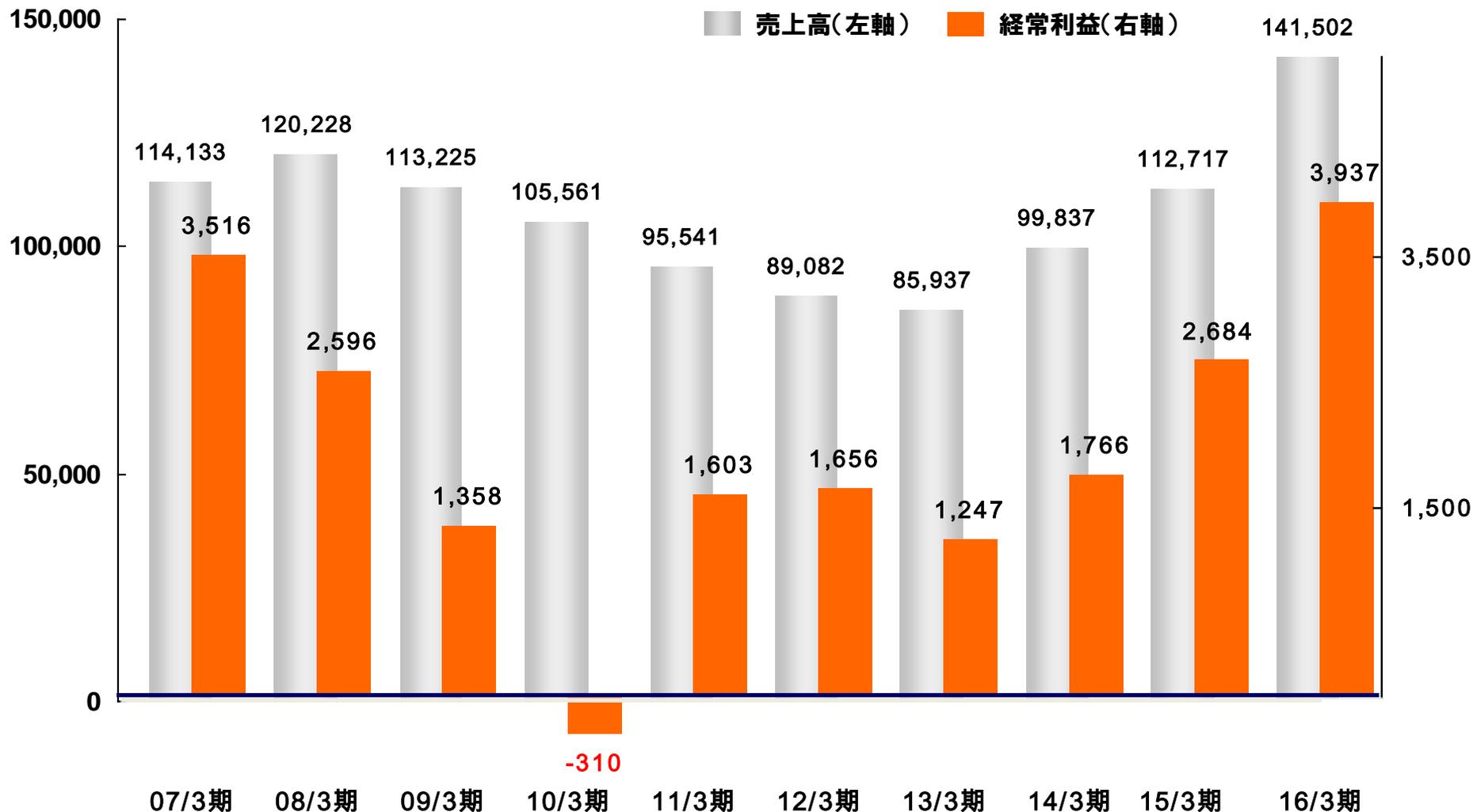
本資料についてのご注意

本資料はご参考資料であり、正確な決算数値等は当社決算短信および有価証券報告書・四半期報告書をご参照願います。また、本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、世界経済や為替変動等のリスク・不確定要素を含む様々な要因により大きく異なる可能性があることをご承知お願います。

I. 2016年3月期 JALUXグループ連結決算

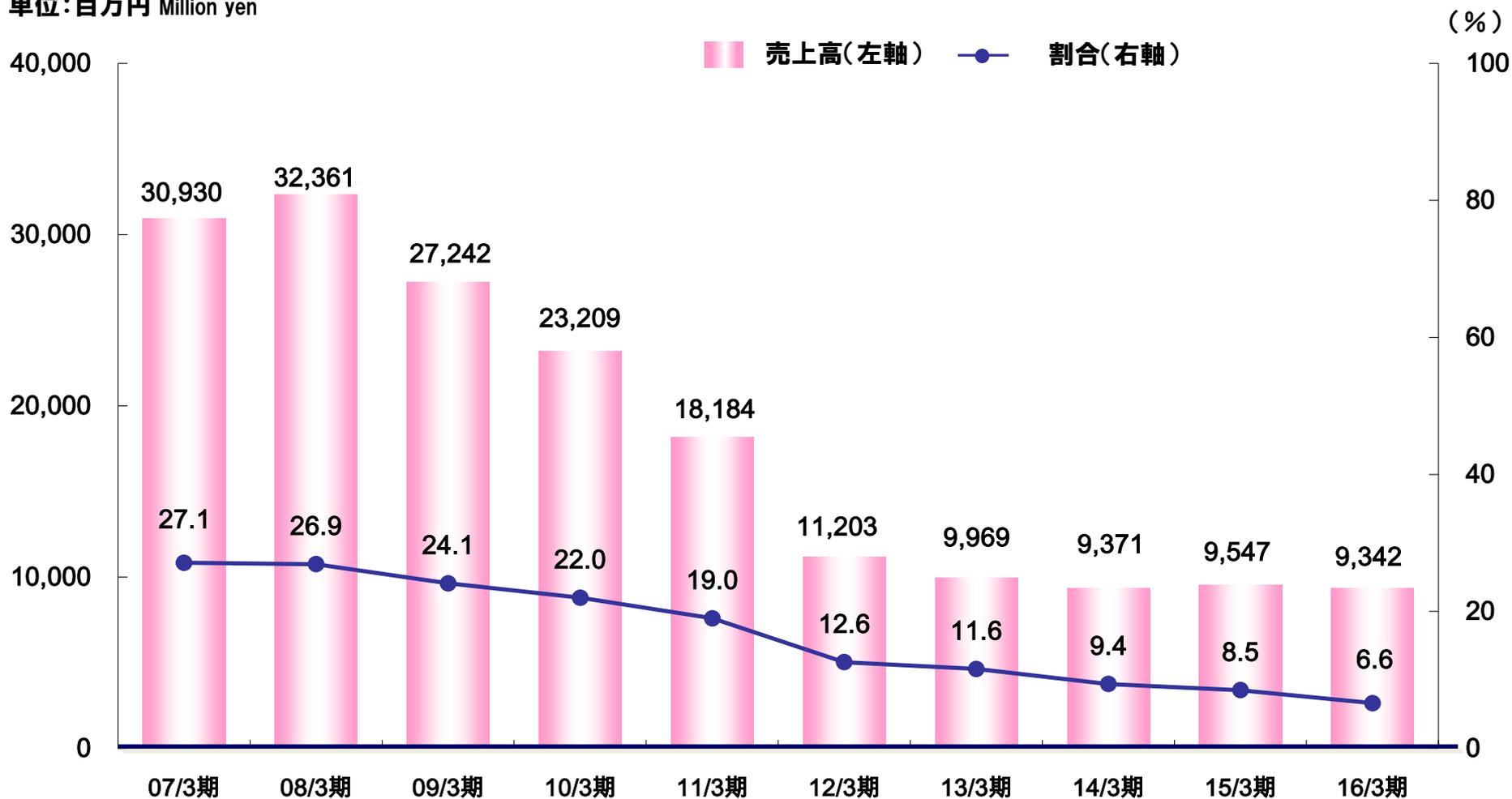
連結年度業績推移

単位：百万円 Million yen



対JALグループ取引の推移(連結)

単位:百万円 Million yen



2016年3月期 決算概要

連結決算概要 *Consolidated Financial Summary*

対 前期
Compared to the previous period

■ 経営成績 *Income Statements*

単位: 百万円 Million yen

	15年3月期 March. 2015	16年3月期 March. 2016	前期差	前期比
売上高 Net Sales	112,717	141,502	+28,785	125.5%
売上総利益 Gross Profit	20,296	22,881	+2,585	112.7%
販売管理費 SG&A	17,870	19,092	+1,222	106.8%
営業利益 Operating Income	2,426	3,789	+1,363	156.2%
営業外損益 Non-Op. Gains/Losses	258	147	△111	57.0%
経常利益 Ordinary Income	2,684	3,937	+1,252	146.6%
特別損益 Extraordinary Gains/Losses	△102	△261	△158	-
親会社株主に帰属する当期純利益 Net Income	1,148	2,014	+866	175.4%
売上総利益率	18.0	16.2	△ 1.8	
経常利益率	2.4	2.8	+0.4	

連結業績 修正予想比

修正予想比
Compared to pre-term projection

(対2015年10月30日修正予想比)

単位:百万円 Million yen

	修正予想	16年3月期 March 2016	差額	予想比
売上高 Net Sales	140,000	141,502	+1,502	101.1%
営業利益 Operating Income	3,700	3,789	+89	102.4%
経常利益 Ordinary Income	3,700	3,937	+237	106.4%
親会社株主に帰属する当期純利益 Net Income	1,800	2,014	+214	111.9%
1株当たり当期純利益[EPS](円)	142.42	159.41	+16.99	111.9%

財務状態 Consolidated Balance Sheets

対 前期
Compared to the previous period

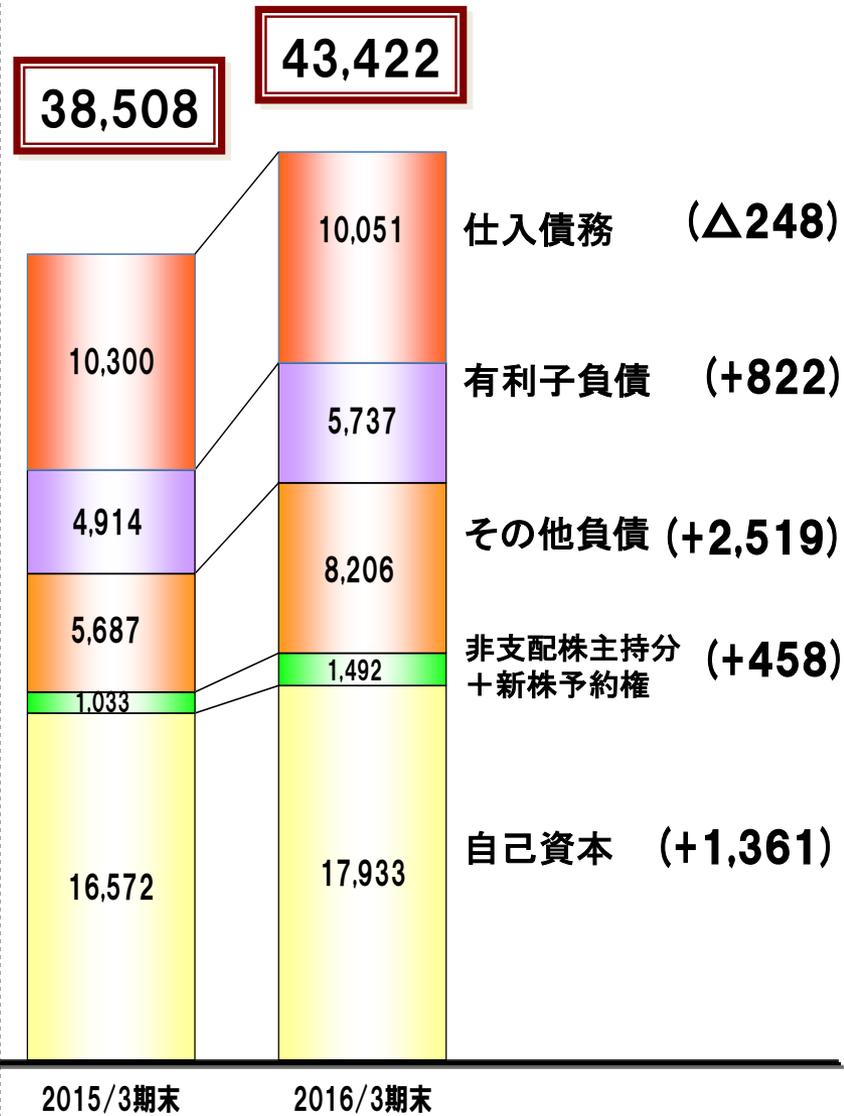
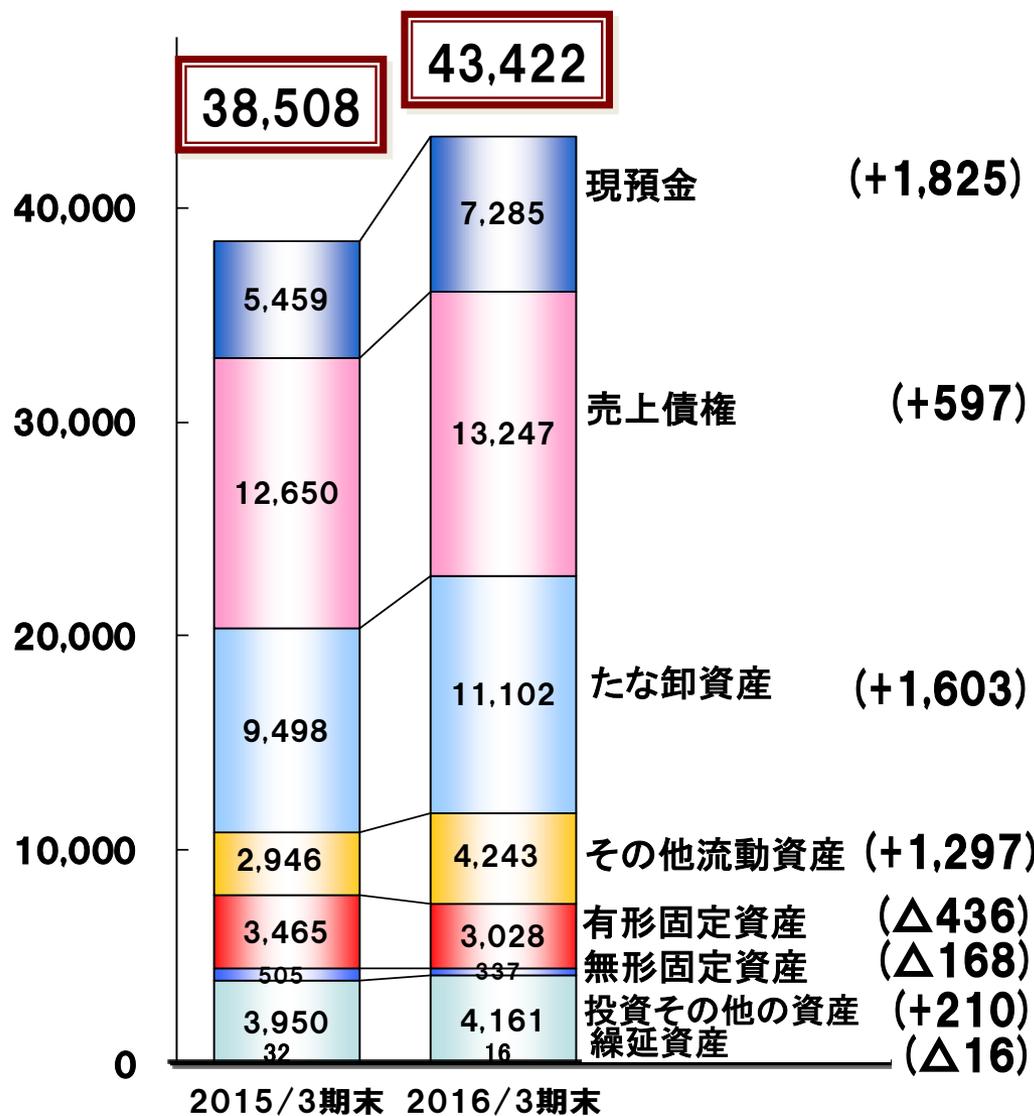
単位:百万円 Million yen	15年3月期 March.31 2015	16年3月期 March.31 2016	前期差	前期比
	総資産 Assets	38,508	43,422	+4,913
自己資本 Shareholders' Equity	16,572	17,933	+1,361	108.2%
自己資本比率 Equity Ratio (%)	43.0	41.3	△1.7	
有利子負債残高 Interest Bearing Debt	4,914	5,737	+822	116.7%
D/Eレシオ(倍) Debt/Equity Ratio (times)	0.30	0.32	+0.02	

貸借対照表

資産の部 Assets

負債・純資産の部 Liabilities and net assets

単位: 百万円 Million yen



2016年3月期 決算概要

■ 連結キャッシュ・フロー概要 *Consolidated Summary of Cash Flow*

対 前期
Compared to the previous period

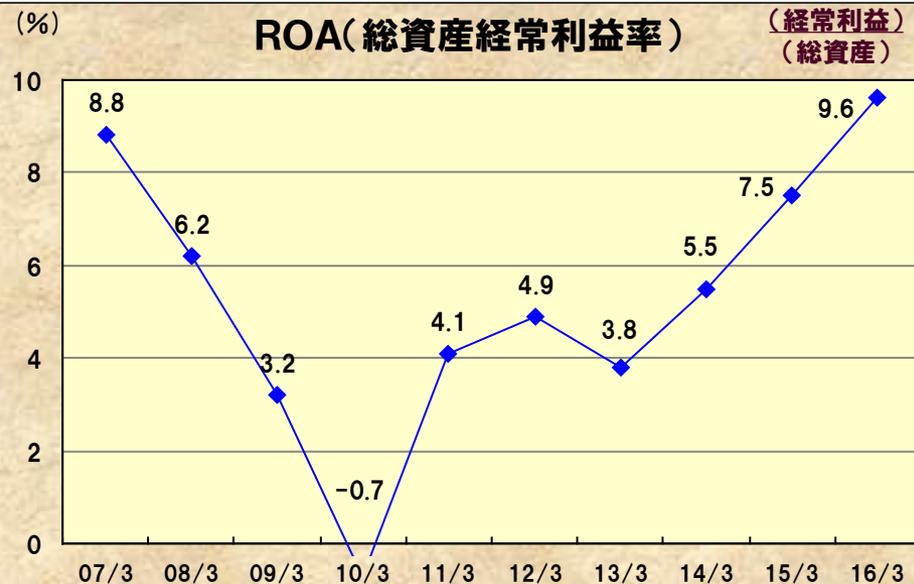
単位: 百万円 Million yen	15年3月期 March 2015	16年3月期 March 2016	前期差
	営業キャッシュ・フロー Net Cash from Operating Activities	△489	3,100
投資キャッシュ・フロー Net Cash from Investing Activities	△1,011	△1,335	△323
財務キャッシュ・フロー Net Cash from Financing Activities	495	△10	△506
フリーキャッシュフロー Free Cash Flow	△1,500	+1,765	+3,267

各種指標の推移

ROE(自己資本当期純利益率) (当期純利益)
(自己資本)



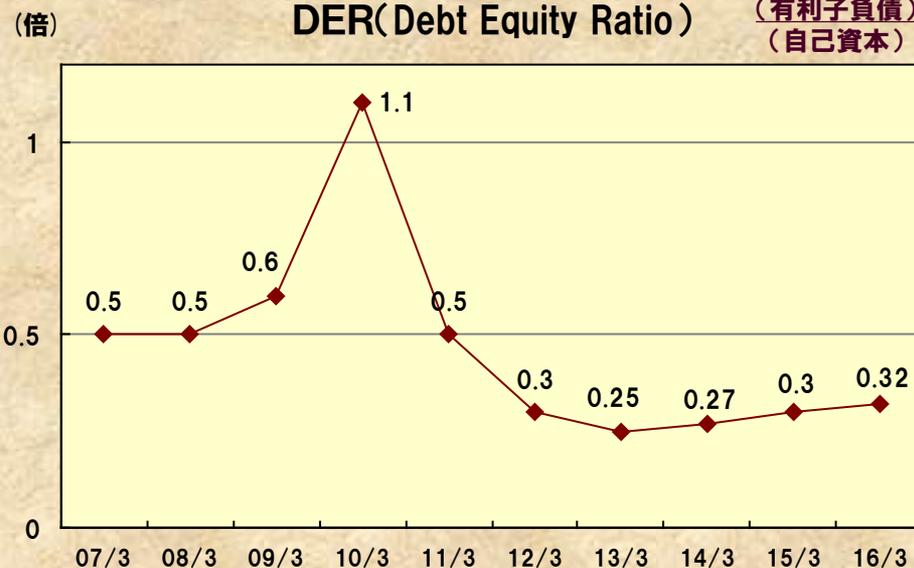
ROA(総資産経常利益率) (経常利益)
(総資産)



有利子負債

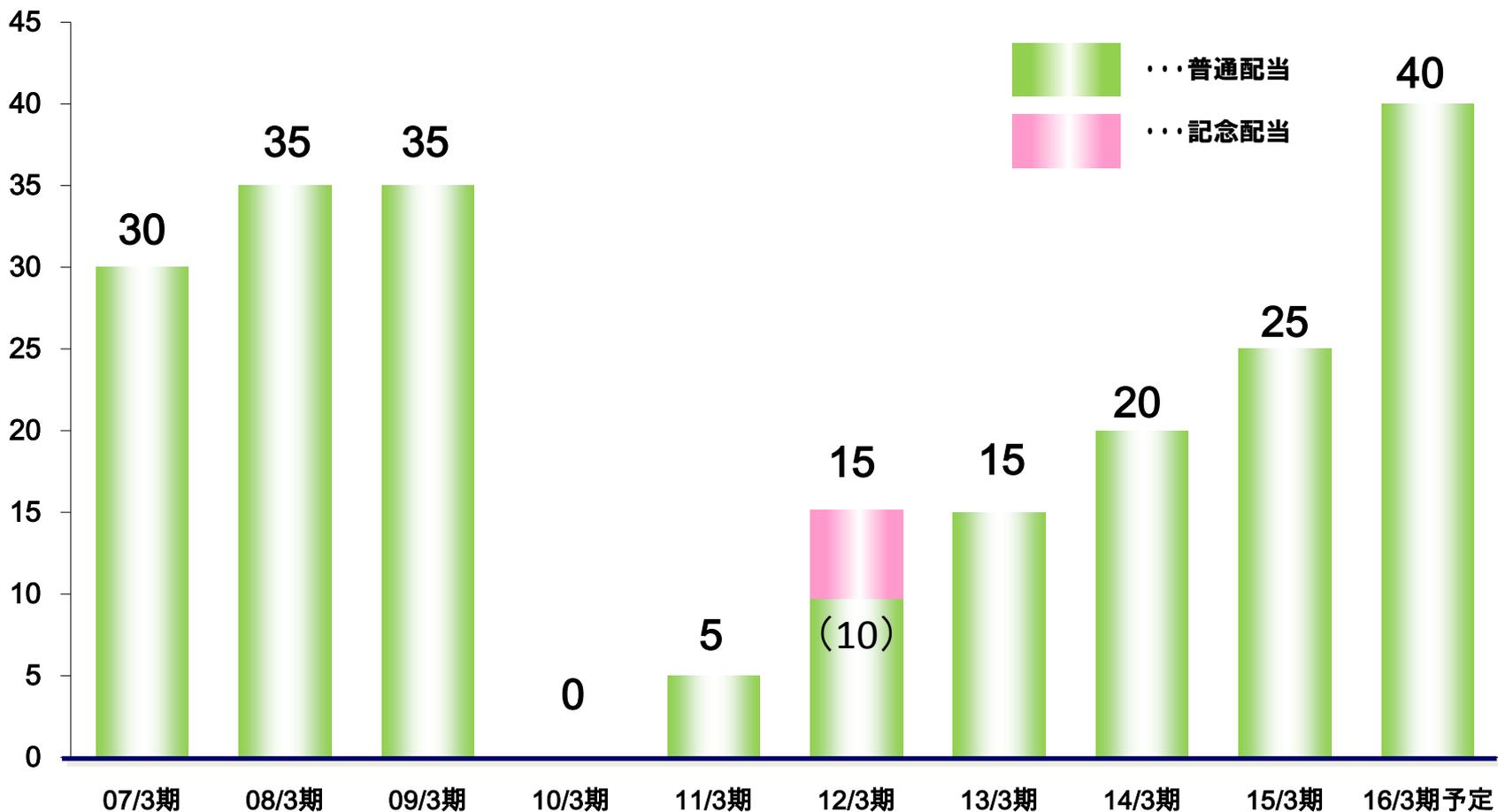


DER(Debt Equity Ratio) (有利子負債)
(自己資本)



配当推移

単位:円(1株当たり)



セグメント別の概況

Performance per Operating Segment

2016年3月期 決算概要～セグメント概況～

セグメント別実績 *Results per Segment*

対 前期
Compared to the previous period

売上高 Net Sales

単位:百万円 Million yen

	15年3月期 March. 2015	16年3月期 March. 2016	前期差	前期比
航空関連 Aviation-Related	31,953	54,829	+22,876	171.6%
メディア・ライフサービス Media Life Service	12,049	10,957	△1,092	90.9%
リテール Retail	48,021	52,761	+4,739	109.9%
フーズ・ビバレッジ Food & Beverage	21,646	23,940	+2,293	110.6%
全社及び消去 Eliminations	△954	△986		
合計(連結) Total	112,717	141,502	+28,785	125.5%

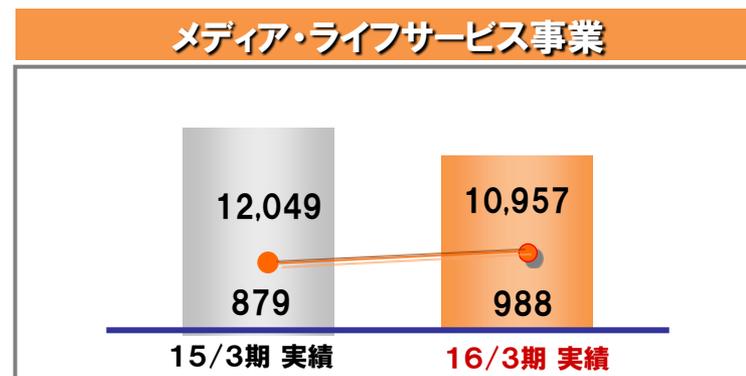
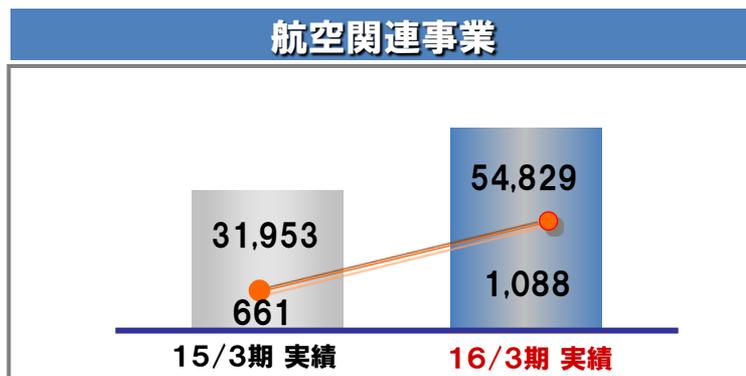
※各セグメントごとの内訳は、内部取引消去前金額です。

対 前期
Compared to the previous period

■ セグメント別業績(航空・サービスビジネス)

単位: 百万円 Million yen, %		15/3期 March. 2015	16/3期 March. 2016	前期差	前期比	Remark
航空・サービス ビジネス合計	売上高	44,003	65,787	+21,783	149.5	<p>[航空関連事業]</p> <p>プラス要因</p> <ul style="list-style-type: none"> 航空機エンジン部品の販売伸長 2Qにおけるエンジン販売 空港特殊車両・整備用機材販売増加 <p>[メディア・ライフサービス事業]</p> <p>プラス要因</p> <ul style="list-style-type: none"> 高齢者向け介護関連施設賃貸・運営事業改善 用紙販売増加 保険通信販売増加 <p>マイナス要因</p> <ul style="list-style-type: none"> 前期第2四半期における事業用不動産販売の反動減
	営業利益	1,540	2,076	+535	134.8	
航空関連 事業	売上高	31,953	54,829	+22,876	171.6	
	営業利益	661	1,088	+426	164.5	
メディア・ ライフサービス事業	売上高	12,049	10,957	△1,092	90.9	
	営業利益	879	988	+108	112.4	

※各セグメントごとの内訳は、内部取引消去前金額です。



2016年3月期 決算概要～セグメント概況～

対 前期
Compared to the previous period

■ セグメント別業績(リテール・フーズ・ビバレッジビジネス)

単位: 百万円 Million yen, %

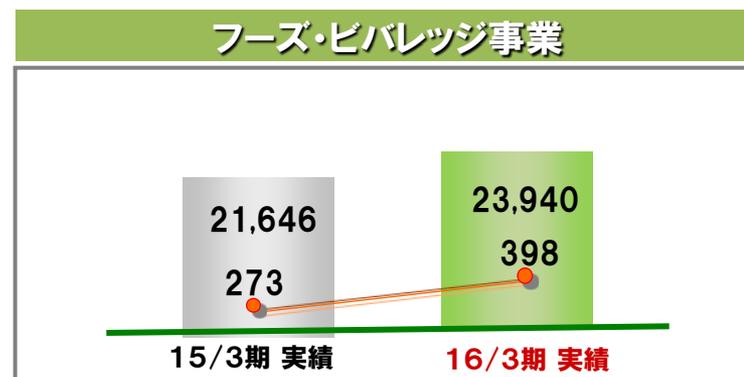
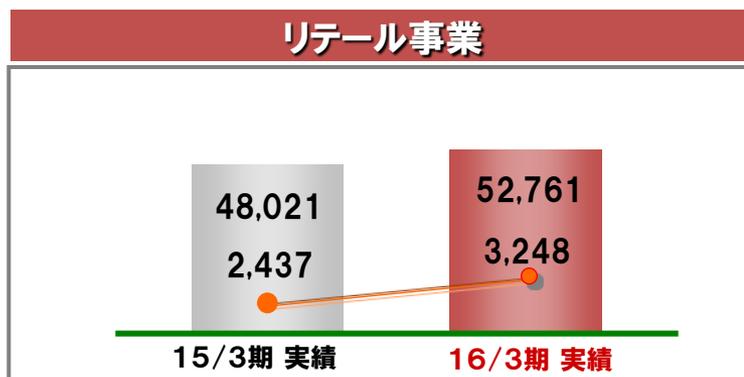
		15/3期 March. 2015	16/3期 March. 2016	前期差	前期比
リテール・FB ビジネス合計 <small>《セグメント別の内訳》</small>	売上高	69,668	76,701	+7,033	110.1
	営業利益	2,711	3,647	+935	134.5
リテール 事業	売上高	48,021	52,761	+4,739	109.9
	営業利益	2,437	3,248	+810	133.3
フーズ・ビバレッジ 事業	売上高	21,646	23,940	+2,293	110.6
	営業利益	273	398	+124	145.6

Remark

[リテール事業]
 プラス要因
 ・訪日外国人数増加などによる空港免税店舗販売・
 空港免税店舗向け卸販売及び空港店舗販売伸張
 ・食品カタログ通販増加

[フーズ・ビバレッジ事業]
 プラス要因
 ・水産物販売増加
 ・ブランド力のあるワインを中心に販売増加
 ・土産菓子販売増加

※各セグメントごとの内訳は、内部取引消去前金額です。



II . 2017年3月期 連結業績予想

2017年3月期 連結業績予想

連結業績予想(公表数値)

Outlook for Year Ending March 2017

当期予想
FY2016 (E)

(対前年実績)

単位:百万円 Million yen

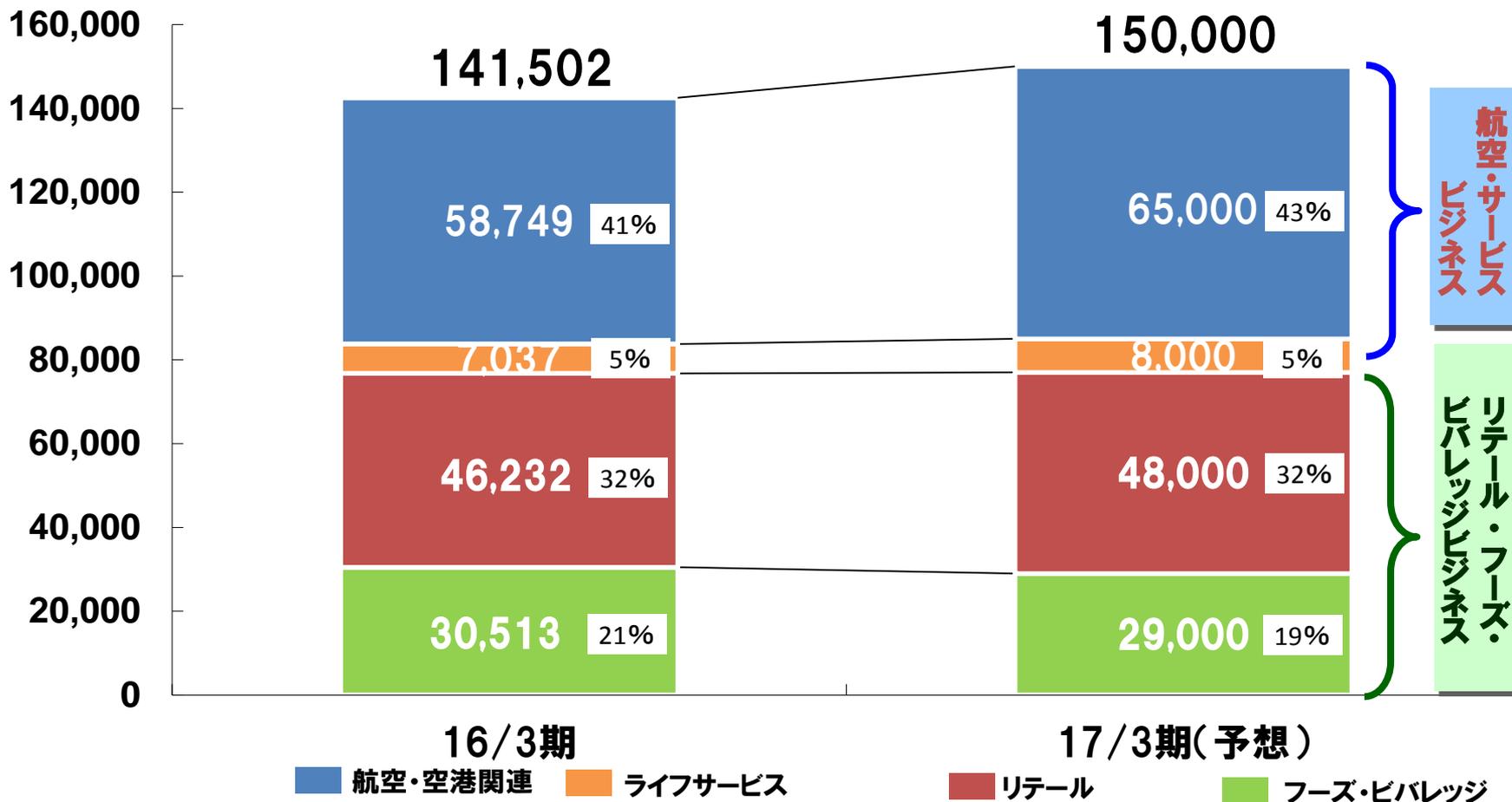
	16年3月期 実績 March 2016	17年3月期 予想 March 2017 (E)	前期差	前期比
売上高 Net Sales	141,502	150,000	+8,497	106.0%
営業利益 Operating Income	3,789	4,200	+410	110.8%
経常利益 Ordinary Income	3,937	4,300	+362	109.2%
親会社株主に帰属する当期純利益 Net Income	2,014	2,400	+385	119.1%
親会社株主に帰属する1株当たり当期純利益 [EPS](円)	159.41	189.89	+30.48	119.1%

■ セグメント別 売上高

当期予想
FY2016(E)

単位:百万円
Million yen

(各セグメントごとの内訳は、内部取引消去前金額)

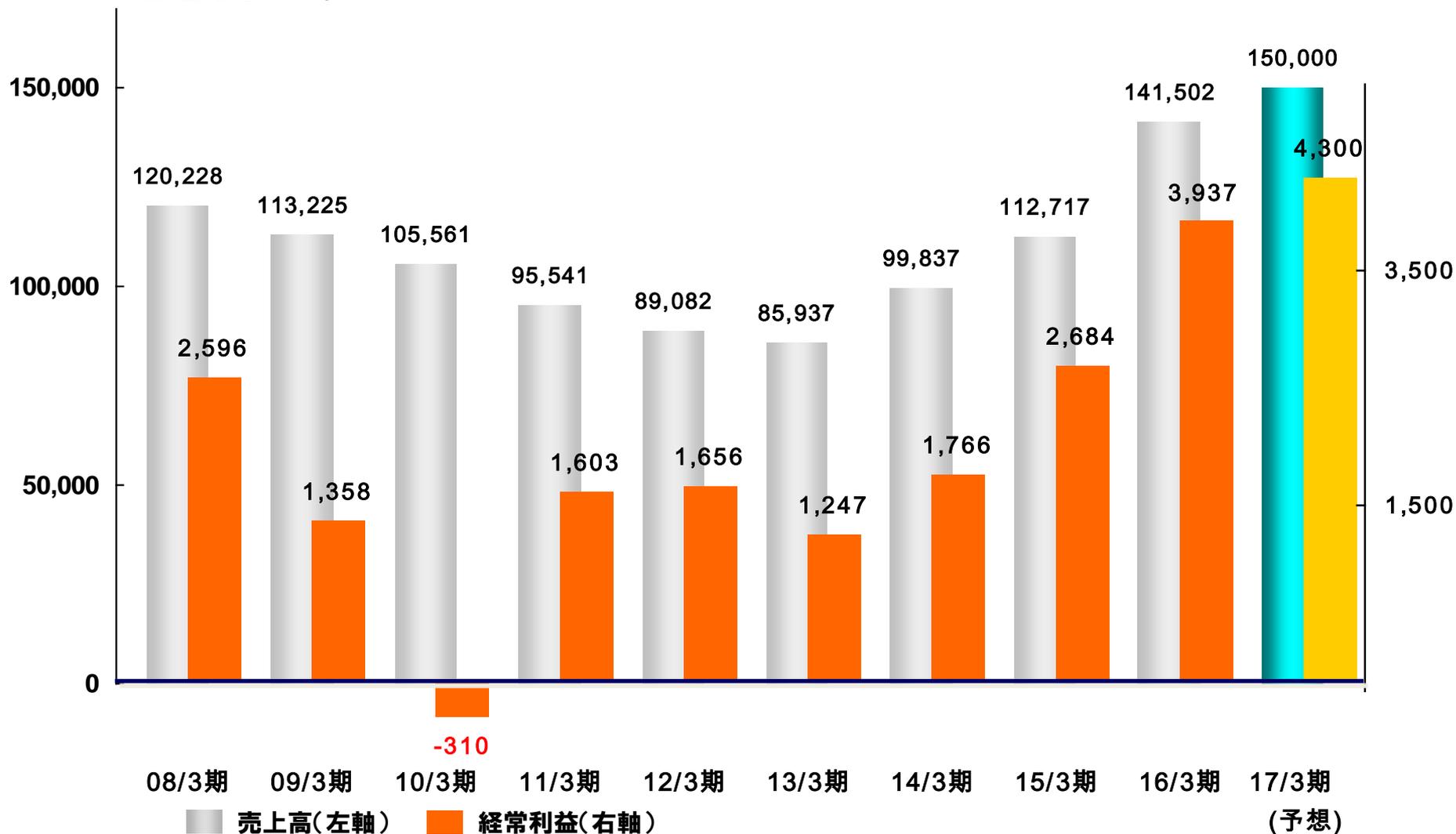


[セグメント] ・名称を変更しています。

・2017年3月期からのセグメント間の事業の組み替えにより、16/3期数値を組み替えています。

連結年度業績推移

単位:百万円 Million yen



III. 新・中期経営計画 「Next Stage 2020」

～中期経営計画*の全体像～

テーマ 次代に向けた成長軌道の確保

経営目標 売上高：1,200億円 経常利益：30億円
ROE：10% ROA：7%

中核
事業領域

航空

空港

食品

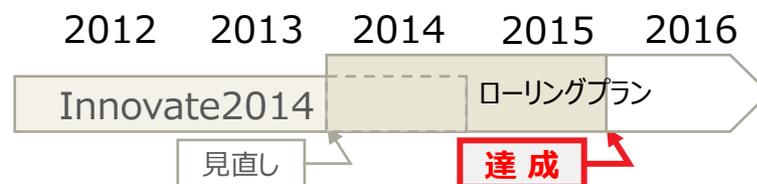
事業方針

事業の拡充

構造の強化

新たな
コア事業の創出

タイムフレーム



達成

売上高：1,415億円
経常利益：39億円
ROE：11.7% ROA：9.6%

成果

- ◆ 既存事業の伸長
- ◆ 収益構造の強化

課題

コア事業の確立は未完
取組は進行中

* 2014年5月「JALUXグループ中期経営計画の見直しについて」に基づく

企業理念

幸せづくりのパートナー

～人に社会に環境にもっと豊かな輝きを～

企業文化

“Challenge & Change”

環境の変化をいち早く捉え、
新たな領域を切り拓いて自らを進化させていく

事業 コンセプト

航空分野で培われた「安心」「安全」を礎として、
高品質で独自性のある事業・商品・サービスを創造する。

外部環境

- 航空需要増・航空産業拡大
- 規制緩和・インバウンド需要増
- 国内人口減、世帯構造変化
- アジア各国の経済成長

内部環境

- 既存事業収益力は回復・拡大
- 海外・戦略拠点を見直し・整備
- コア事業創出に向けた取組み推進
- 健全な財務状態維持・投資余力確保

新・中期経営計画「Next Stage 2020」

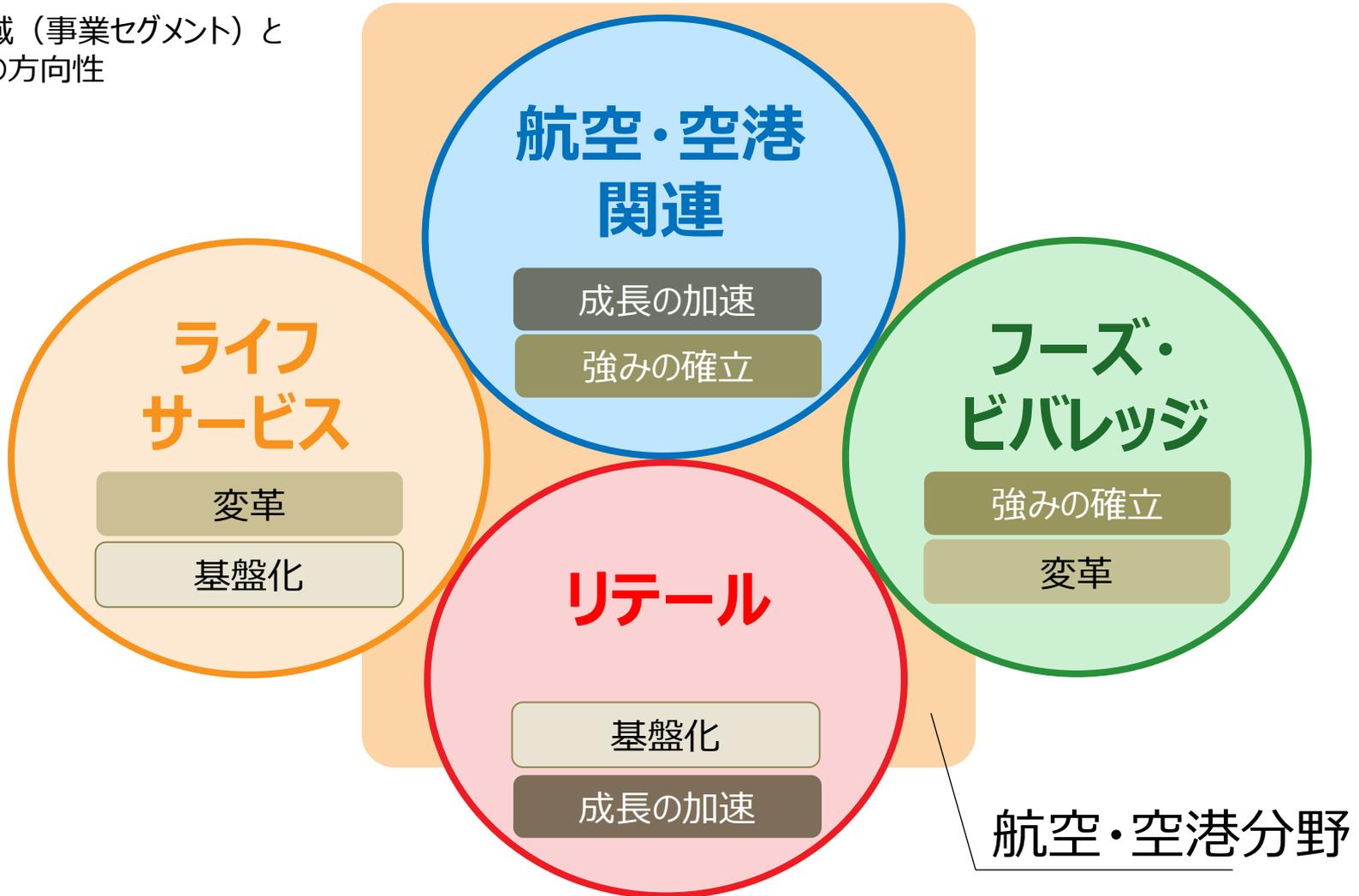
持続的成長への新たな挑戦

～ 航空・空港分野に独自の強みを有する
グローバルな企業集団へ ～

基本方針と事業領域（事業セグメント）

航空・空港関連事業領域を中心とした4領域で、環境変化・顧客ニーズを先取りして、個別事業を進化させると共に、領域間シナジーも深め、グループの持続的成長を目指す

事業領域（事業セグメント）と各領域の方向性



中期テーマ
(ビジョン)

持続的成長への新たな挑戦

～ 航空・空港分野に独自の強みを有するグローバルな企業集団へ～

中期
経営目標

連結経常利益80億円・ROE15%・ROA12%

重点戦略・
海外重点
エリア

- 1 収益基盤の拡大
- 2 新たなコア事業の創出と育成
- 3 事業ポートフォリオの最適化

海外重点
エリア

ASEAN域

米国

戦略推進の
基礎

人材の育成と
組織力の強化

資金調達力と
財務の健全性
の確保

グループ経営
の深化

中期
テーマ

持続的成長への新たな挑戦

～ 航空・空港分野に独自の強みを有する
グローバルな企業集団へ ～

Next
Stage
2020

〔Second Step〕

収益基盤の**拡大**

新たなコア事業の**機軸化**

事業ポートフォリオの最適化

〔First Step〕

収益基盤の**強化**

新たなコア事業の**開発・育成**

事業の選択と集中



2019
計画のローリング

2018
計画のローリング

2017
計画のローリング

2016

※原則、年次でのローリングを実施予定

事業方針

- 航空・空港でのニッチ市場を開拓し、大手企業にない競争優位性を確立
- 日本のエアラインで培った高品質な商品の供給・サービス提供を世界に拡大

重点施策

成長の
加速

強みの
確立

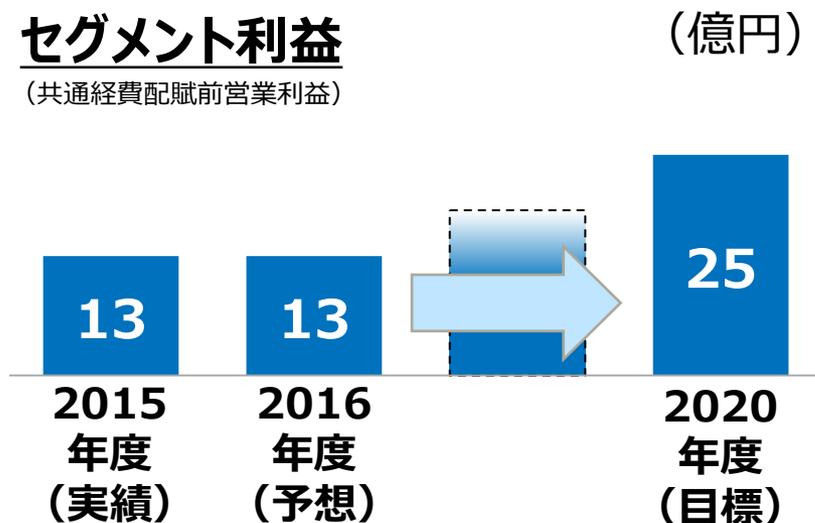
国内・海外拠点
の連携強化

航空関連アセット
ビジネスへの展開

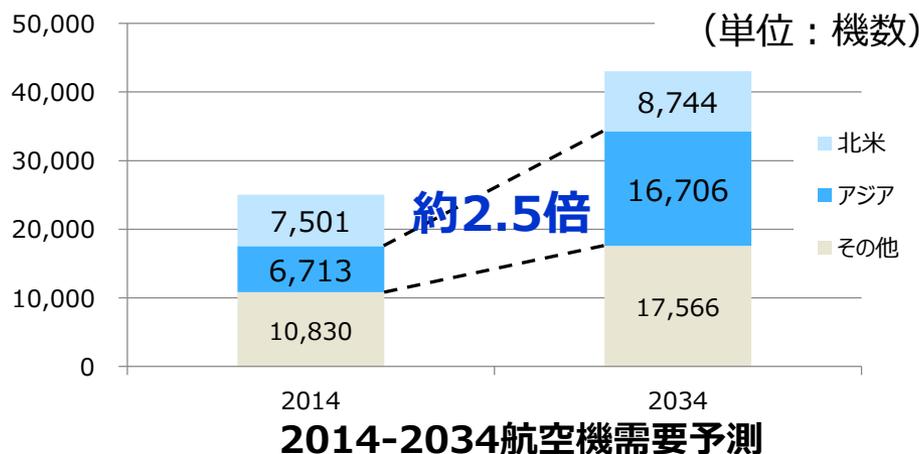
空港運営事業と
周辺ビジネスの拡大

セグメント利益

(共通経費配賦前営業利益)

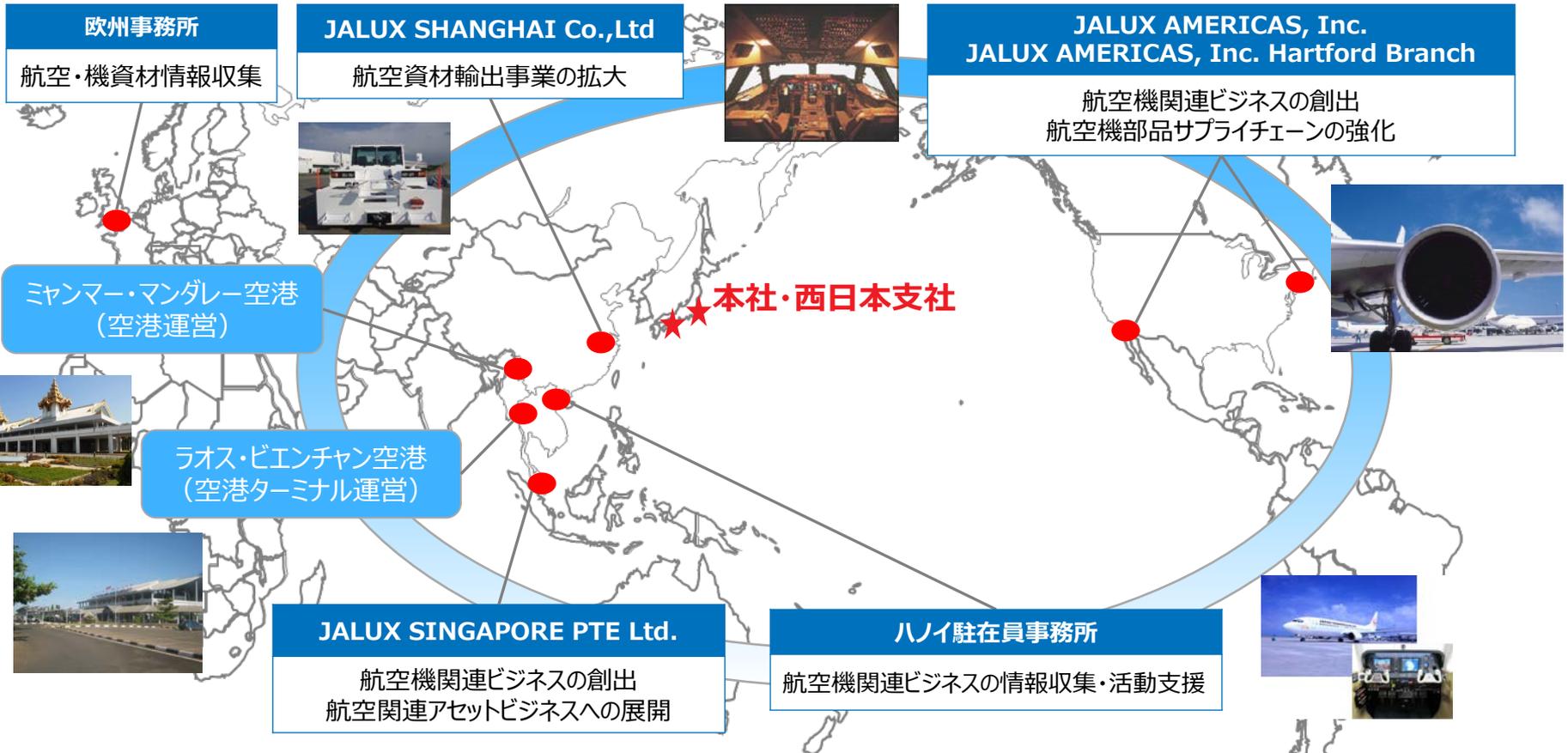


特にアジアでの航空機需要の伸びが顕著



(出所) 一般財団法人 日本航空機開発協会作成 「民間航空機に関する市場予測 2015-2034」

グローバルに広がる拠点的連携をもって、 新たな商機獲得とコア事業の創出につなげる



事業方針

- 実業を通じて、社会の発展や暮らしの質（QOL）の向上に貢献
- 専門性を高めた專業子会社をもって機動的な事業運営を実現

重点施策

変革

基盤化

空港周辺不動産開発
シニア向け事業の推進

保険事業の深耕

環境資機材の
製造・販売強化

セグメント利益

(共通経費配賦前営業利益)

(億円)



保険・不動産・シニア事業等、暮らしの質を高める事業を展開



Solcias
ソルシアス 上用賀
すべての人に希望あふれる明日を

海外旅行保険、国内旅行保険、自動車・バイク保険、ゴルフ保険、生命保険、医療保険、がん保険、個人年金保険

商品・サービスの洗練及び日本発の商品・サービスの海外展開



タイ国でのサービス付アパートメント開発事業
(イメージ図、2017年春開業予定)

AQUA PATCH

Save money by eliminating repeat repairs!

Fast - Hardens in 1 hour (traffic-ready)
Easy - Just add water
Safe - Environmentally friendly
Permanent - As hard as hot mix asphalt
Convenient - Use in Winter or Summer, rain or shine!
Patent Pending



Organic Additives

Doing the job right - the first time, is now faster and easier than ever!

AQUA Patch saves time and money while delivering a superior permanent repair to asphalt and concrete surfaces. This cold-mix, water-activated product is environmentally friendly. It sets up quickly and is traffic-ready in just one hour.

Unlike other asphalt patching solutions, AQUA Patch provides a permanent solution, using revolutionary organic renewable additives, so you don't have to continually repair the same trouble spot, or replace a temporary fix with a permanent solution.

Don't let weather interfere with your production schedule. You can use AQUA Patch all year round, in all types of weather, hot or cold, wet or dry. Rain and moisture actually helps accelerate the process.

AQUA Patch is traffic-ready within just one hour after compaction, so road repairs don't tie up traffic as long.

AQUA Patch comes ready to use and application is quick and easy. Simply clear debris from the repair area, apply AQUA Patch, add water and tamp it down. Fast, easy and permanent!

Environmentally safe
 AQUA Patch is water activated, environmentally friendly, safe and non-toxic. No hydrocarbon leaching or evaporation.

1. Apply AQUA Patch

2. Add water

3. Tamp down

米国を中心とした「AQUA PATCH」の海外展開

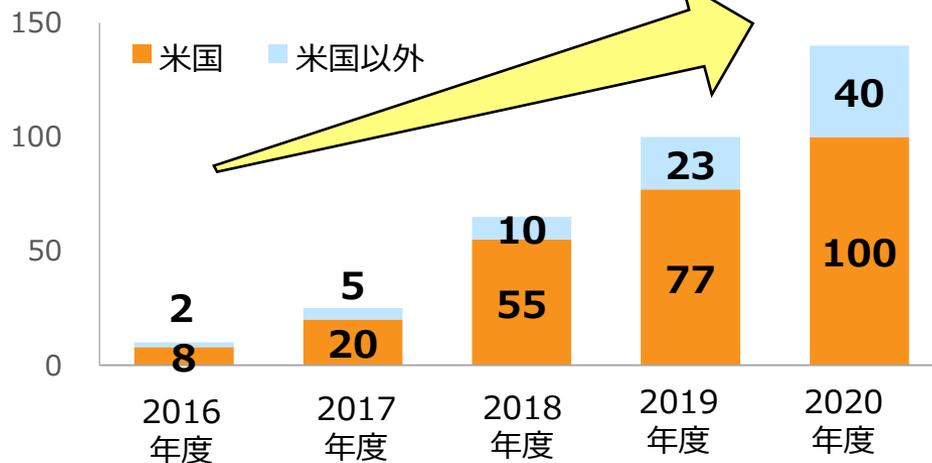
— AQUA PATCH* 海外販売計画 —

2016年3月に前田道路株式会社との資本業務提携

◆ **米国** : 2020年度には**100万袋**販売を計画

◆ **米国以外の海外** : 輸出・現地生産含め、**2020年度に40万袋**販売の計画

(単位 : 万袋)



* 前田道路株式会社が開発し、日本で製造販売中の水をかけると固まる道路補修材(「マイルドパッチ」、アスファルト合材)の海外版製品。

事業方針

- Made in/by JAPAN商材の開発・世界発信（海外店舗展開等）
- 顧客層の変化を先読みした商品開発・商品ポートフォリオの最適化

重点施策

基盤化

成長の
加速

多様な顧客ニーズに応える
商品力・サービスの向上

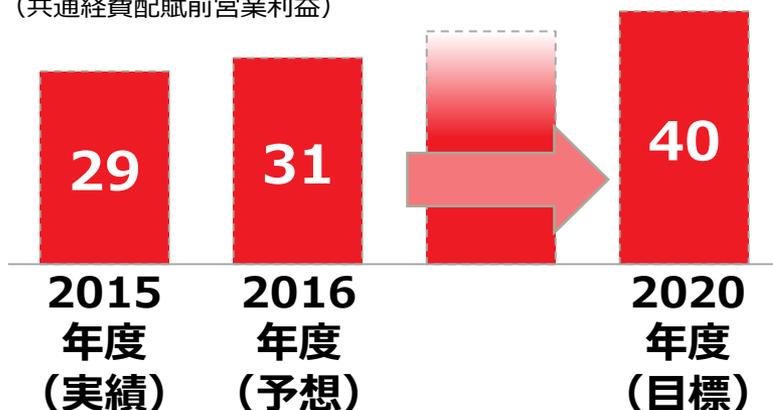
海外リテール店舗の展開
(免税店・市中店)

オリジナル商品・独自の
コンセプトショップ展開

セグメント利益

(共通経費配賦前営業利益)

(億円)



空港を中心とする国内リテール 事業の基盤維持・拡大



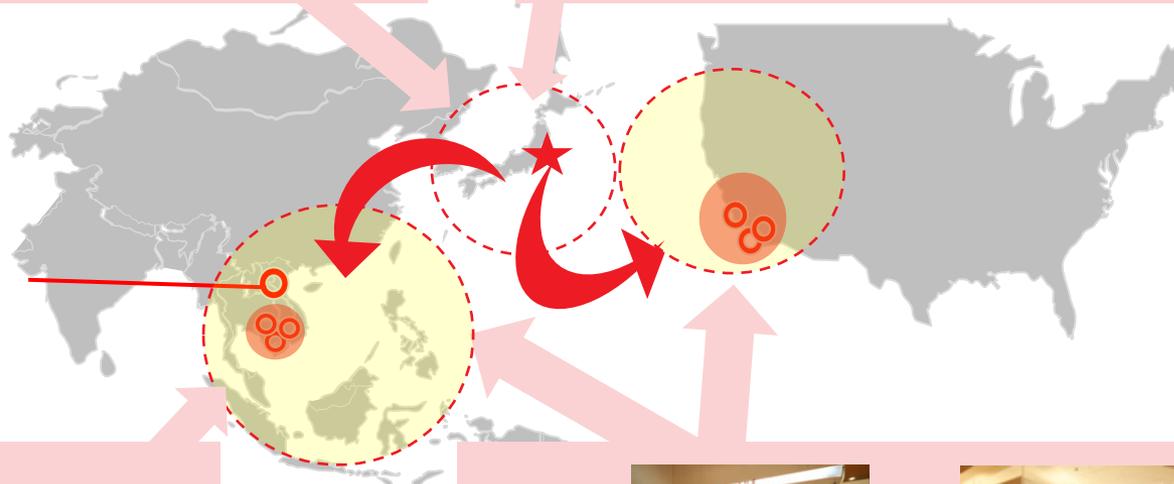
TABITUS等のオリジナル ブランドの創造



貴方と世界をファッションでつなぐ
GLENCHECK



2016年1月
ベトナム・ノイバイ空港にて
日本企業初の海外免税店
運営の合併事業を開始



海外免税店事業の
店舗数拡大 (ASEAN域)



日本製スイーツ等の海外店舗事業
の展開加速 (タイ・ベトナム・米国)

事業方針

- 「世界の食文化を日本へ、日本の食文化を世界へ」のコンセプトのもと商品開発・商材発掘を推進
- 加工・製造分野の強化によるバリューチェーンの拡大

重点施策

強みの
確立

変革

世界中のより良い商材
の国内輸入販売拡大

高付加価値商品の
海外輸出展開

加工・製造分野強化

セグメント利益

(共通経費配賦前営業利益)

(億円)



「世界中から日本へ」だけでなく、「日本から世界へ」高付加価値商品をお届けする。

加工・製造分野の強化により、バリューチェーンを拡大

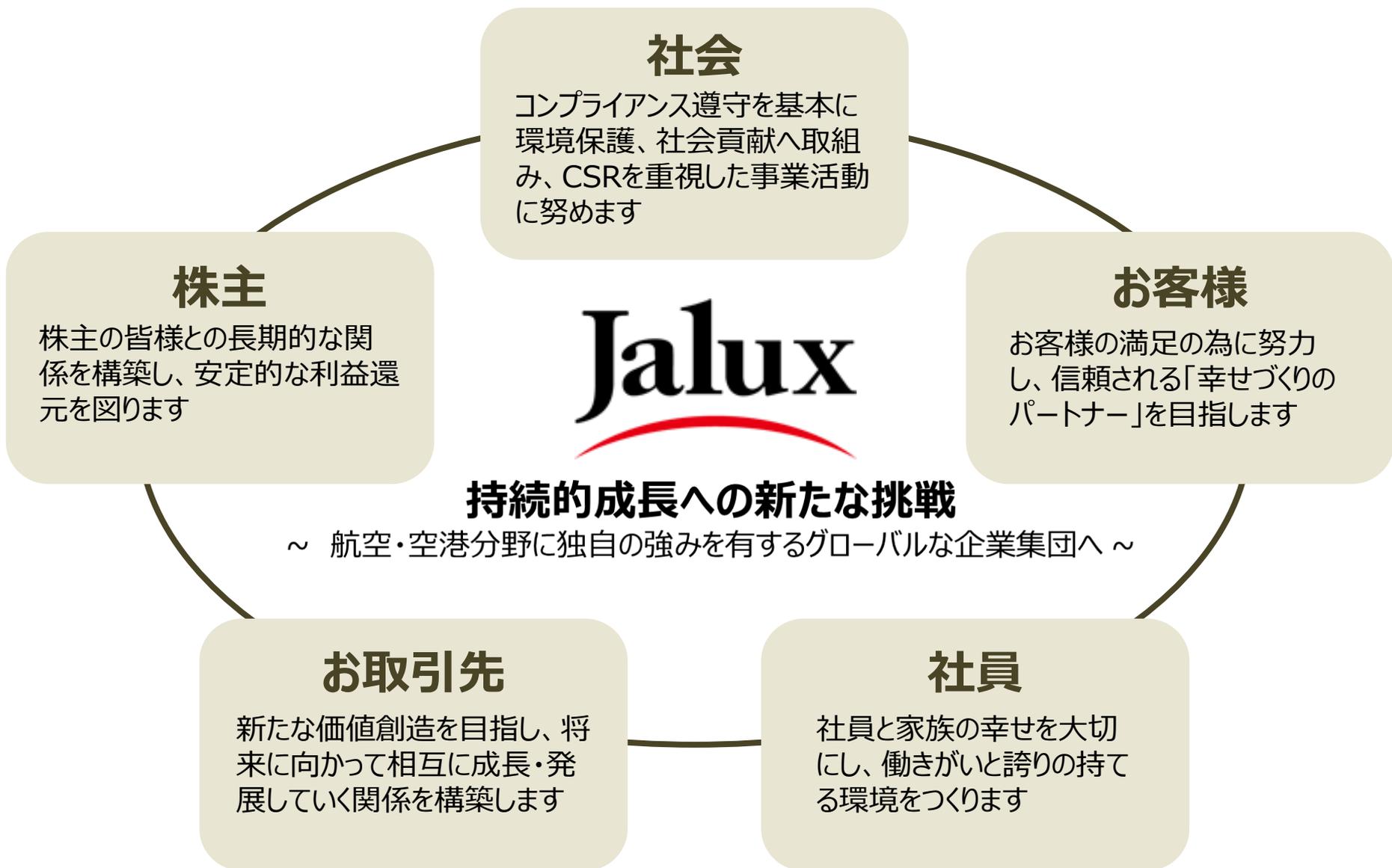


高付加価値商品開発
商材発掘

海外マーケットへの展開
国内マーケットの深耕

	2015 年度実績	2016 年度予想	2020 年度目標
連結経常利益	39億円	43億円	80億円
ROE (自己資本当期純利益率)	11.7%	12.0%	15.0%
ROA (総資産経常利益率)	9.6%	9.0%	12.0%
(参考)			
連結売上高	1,410億円	1,500億円	2,000億円
セグメント利益*	57億円	66億円	105億円

*セグメント利益：共通経費配賦前営業利益合算値



会社概要 (2016年3月31日現在)

● =連結子会社 Consolidated subsidiary



	商号 Trade name	株式会社JALUX(ジャルックス)【英文名 JALUX Inc.】	
	証券コード Stock code	2729(東証1部)	TSE 1st
	設立 Established	1962年(昭和37年)3月28日	March 28, 1962
	資本金 Capitalization	25億5,855万円	¥ 2,558,550,000
	事業年度 Fiscal year	毎年4月1日から翌年3月31日まで	April 1 to March 31
	従業員数 Number of employees	2,336名(連結子会社 1,944名を含む)	(Including 1,944 consolidated subsidiaries)
	国内空港店 Domestic airport shops	新千歳、羽田、成田、関西、福岡など27空港92店舗 (BLUE SKY 81店舗、JAL-DFS 11店舗) 92 shops in 27 airports (81“BLUE SKY” Shops and 11“JAL-DFS” Shops)	
	国内関連企業 Domestic affiliates	<ul style="list-style-type: none"> ●(株)JALUXエアポート(空港店舗運營業務) ●(株)JAL-DFS(免税品販売) ●(株)JALUX保険サービス(保険事業) ●(株)JALUXフレッシュフーズ(農産品販売) ●(株)JALUXトラスト(不動産管理業、シニア事業) ●日本エアポートデリカ(株)(食料品製造業) ●グレンフィールド(株)(雑貨類企画開発、輸入販売業) ●グレンチェック(株)(雑貨類輸入販売業、通信販売業) 	<ul style="list-style-type: none"> ●JALUX Airport Inc. (Airport shop management business) ●JAL-DFS Co., Ltd. (Duty-free sales) ●JALUX Insurance and Service Inc. (Insurance business) ●JALUX Fresh Foods, Inc. (Fruit and Vegetable sales) ●JALUX Trust Inc. (Real Estate management business) ●Japan Airport Delica Inc. (Food Manufacturer) ●Glenfield ●Glencheck
	海外関連企業 Overseas affiliates	<ul style="list-style-type: none"> ●JALUX AMERICAS, Inc.(ロサンゼルス) ●JALUX ASIA Ltd.(バンコク) ●JALUX HONG KONG Co., Ltd.(香港) ●JALUX SHANGHAI Co., Ltd.(上海) ●JALUX SINGAPORE TPE LTD.(シンガポール) ●Taniyama Siam Co., Ltd.(バンコク) ●Advance Agriculture Co., Ltd.(ラオス) ●Aqua Patch Road Materials, L.L.C.(ロサンゼルス) ●JRE Development Co., Ltd.(バンコク) ●JALUX TASECO DUTY FREE CO., LTD.(ハノイ) 	<ul style="list-style-type: none"> ●(Los Angeles) ●(Bangkok) ●(Hong Kong) ●(Shanghai) ●(Singapore) ●(Bangkok) ●(Laos) ●(Los Angeles) ●(Bangkok) ●(Hanoi)